

今月の 1 冊

図書館司書が毎月おすすめの 1 冊を紹介します



『絵本作家えがしらみちこの はじめての小さな水彩イラスト』

■著者…えがしらみちこ ■出版…翔泳社
■所蔵館…中央館・あさくら館

優しいイラストや描画手順の工程を写真付きでわかりやすく解説。パラパラとめくるだけでも癒され、見ているうちに自分でも描いてみたくなります。梅雨の時期、家の中で楽しむ時間におすすめです。

特別整理期間のお知らせ

図書館では、所蔵資料が紛失していないか、本来あるべき場所に正しく配置されているかなどの点検作業を行うため、特別整理を行います。ご迷惑をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いします。

■休館期間

《はき館》6 月 3 日(火)～ 9 日(月)
《中央館》6 月 13 日(金)～ 23 日(月)
《あさくら館》6 月 30 日(月)～ 7 月 6 日(日)
※CD・DVD の返却は、破損の恐れがあるため、ブックポストではなく開館中にカウンターで返却してください。



電子図書館のご案内

市内在住または市内に通勤・通学していて、市図書館のカードを持っている人は、市図書館HPにて利用者登録を行うことで、電子図書館を利用できます。

6 月の特別整理期間中も電子図書館は利用できます。読み上げ機能など、バリアフリーにも対応していますので、この機会にぜひご利用ください。

info

毎月 23 日は
朝倉市子ども読書の日



© 竹宮恵子
朝倉市子どもの読書活動推進委員会

■休館日

【中央・はき】2 日・9 日・16 日・23 日・30 日(月)

【あさくら】3 日・10 日・17 日・24 日(火)・26 日(木)

※特別整理期間も休館です。詳しくは左記をご覧ください。

■電子図書館でさらに便利に

電子図書館では、タブレットやスマホ、パソコンから図書館の電子書籍を読むことができます。

24 時間 365 日、図書館が休みの日でも、どこからでも本を借りることができ、音声読み上げなど便利な機能もあります。利用方法など、詳しくは下記をご確認ください。

電子図書館サービス ▶ はこちらから。



最新の情報は図書館 HP でもご確認ください。

図書館では、X(旧 Twitter)でも情報を配信中。ぜひフォローを。



@amagilib



夏季特集展「藩主の本棚 ～秋月藩 10 代藩主長元編～」

開催中

8 月 3 日(日)まで 【開館時間】9 時 30 分～ 16 時 30 分(受付 16 時まで)

江戸時代の殿様は、どんな本を読み、どんなことを考えていたのでしょうか。今回は、秋月藩 10 代藩主黒田長元の蔵書『静修文庫』を中心に、長元の学びや趣味を探る特集展を開催します。

長元は、土佐藩 10 代藩主山内豊策の七男で、秋月藩に養子として迎えられ藩主となりました。長元の蔵書には、自身の出自である山内家に関する本や、隠居後に楽しんだ茶道の本などが数多く残っています。

長元の所蔵する本から長元個人の間味に触れてみませんか？

■休館日…月曜日(祝休日の場合は翌平日)

■観覧料…一般 330 円、小・中学生 160 円 ほか

☎ 朝倉市秋月博物館(☎ 25-0405)



▲『静修文庫』蔵書印

▲黒田長元蔵書『静修文庫』

文化・学習のススメ

あさくらっこおめでとう



申込期間 7月生まれ(7月号)の申込は
6月6日(金)まで

申込条件 満1~3歳の子どもが対象。定員18人
(先着順)。申込多数の場合、満1歳の子どもを優先して掲載します。

申込方法 メール(jinji-kouhou@city.asakura.lg.jp)
写真データを添付し、子どもの氏名(ふりがな)・生年月日・住所・連絡先(保護者氏名)を明記。送信後、**市人事秘書課**
(☎22-1117/平日8時30分~17時15分)へ電話してください。

▲こちらから簡単申込

子育て講座・イベント情報

パパ向け講座おやこであそぼう♪
「あそびで育つ心とからだ」

毎朝5分で運動能力10倍!こどもの五感を刺激して心も体も健康に!!さあ、パパの出番です♪

■日時…6月29日(日)10時~11時30分
■場所…フレアス甘木
■講師…辻広明さん(大池けいあい保育園長)
■対象…1~6歳の幼児
■定員…親子15組(先着順)

※ママの参加も大歓迎。動きやすい服装で水筒・タオル持参。



▲メール申込

「いつどんな風にしたらいいの?こどもの性教育」

思春期を見据え、こども自身が心と身体を大切にすることを身に付ける方法を、一緒に考えてみませんか。小・中学生の保護者向けの内容です。

■日時…6月22日(日)10時~11時30分
■場所…ピーポート甘木 第6学習室
■講師…山崎彩さん(公認心理師・臨床心理士)
■定員…20人程度(先着順)
■託児…1歳~未就学児[6月16日(月)までに要予約]



▲メール申込

【共通】■申込方法…電話またはメール ■申込開始…6月1日(日)
問 申 市文化・生涯学習課(☎22-2348) bunka-syougaku@city.asakura.lg.jp

つながる子育てアプリあさくらっこ
妊娠・出産、子育てまでサポート
アプリダウンロード▶▶▶

6月の催し

母子健康手帳交付
《市健康課》平日9時~16時 **あさくらっこアプリ**で予約。
《杷木支所》12日(木)9時30分~11時30分 電話で予約。
■持ってくるもの
妊娠届出書、マイナンバーと本人確認ができるものなど

子育て応援プログラム
※各教室とも、場所はピーポート甘木保健福祉センターです。参加時には、母子健康手帳が必要です。**あさくらっこアプリ**で予約。

マタニティクラス(母親学級)
赤ちゃんとの生活について。
■日時…10日(火)9時30分~12時 ※5日(木)までに要予約
■持ってくるもの…筆記具

プレパパママクラス(両親学級)
沐浴、妊婦体験など。
■日時…22日(日)9時15分~12時 ※12日(木)までに要予約

もぐもぐ教室
離乳食を始める生後4~6カ月の乳児と保護者の皆さんへ。
■日時…26日(木)10時~12時
■持ってくるもの…筆記具、エプロン、マスク、タオル

すくすく(育児)相談
子どもの成長、母乳、歯みがき、しつけ、トイレなど、ご相談ください。
■日時…18日(水)10時~11時30分 ※12日(木)までに要予約
■持ってくるもの…バスタオル1枚
■期日・場所…12日(木) / らくゆう館 ※電話で予約

【共通】■持ってくるもの…バスタオル1枚
※母乳相談は別途フェイスタオル3枚持参。

ここにこども相談
ことばや行動、発達について、専門のスタッフが相談に応じます。
■期日…24日(火) ※電話で予約(時間は予約後に案内します)

乳幼児健診(対象者にはアプリで通知します)

【甘木朝倉地域の人】 ■場所…ピーポート甘木保健福祉センター

対象	期日	時間
4カ月児(令和7年1月生)	3日(火)	
10カ月児(令和6年7月生)	4日(水)	あさくらっこアプリで予約
1歳6カ月児(令和5年11月生)	5日(木)	
3歳児(令和4年5月生)	6日(金)	

【杷木地域の人】 ■場所…男女共同参画センターあすみん

対象	期日	時間
4カ月児(令和7年1・2月生)	12日(木)	あさくらっこアプリで予約
10カ月児(令和6年7・8月生)		
1歳6カ月児(令和5年11・12月生)		
3歳児(令和4年5・6月生)		

問 申 市健康課(☎22-8571)

おはなし会
各図書館で、絵本の読み聞かせのほか、わらべうたと一緒に歌ったり、みんなで手遊びをしたりします。

【中央図書館】
おはなし会(幼児~小学生向け)
■日時…毎週土・日曜日14時~
※13日(金)~23日(月)は特別整理期間のため休館
びよびよおはなし会(0~2歳児向け)
■日時…11日(水)11時30分~

【あさくら図書館】
あかちゃんおはなし会(0~1歳児向け)
■日時…7日(土)11時~
みんなのおはなし会(幼児~小学生向け)
■日時…14日・21日・28日(土)11時~

【はき図書館】
ひまわりおはなし会(幼児~小学生向け)
■日時…14日(土)11時30分~
わくわくおはなし会(乳幼児向け)
■日時…24日(火)11時~

子育てひろ場

親子が気軽に集い交流したり、育児相談を行ったりしています。詳しい内容や行事などはそれぞれのひろ場まで。

- 子育てほっとサロン「つどいのひろ場」(堤1413)(☎080-6439-1851)
- 生い立つ地域子育て支援センター(菩提寺606-1)(☎24-5203)
- ひろにわ地域子育て支援センター(入地2607-1)(☎080-8352-4178)



▲つどいのひろ場



▲ひろにわ

Pick Up

雨の日でもお家で楽しめるあそび

雨の日でも、楽しく親子で遊べるものを考えました。身近な材料で遊べますので、子育て教室に参加して楽しんでください。

■内容
①ひも通しであそぼう
②新聞あそびを楽しもう
③カエルのカスタネットを作ろう

■期日・場所
①12日(木)・生い立つ保育園
②17日(火)・福田コミュニティセンター
③18日(水)・馬田コミュニティセンター

【共通事項】
■時間…10時~11時30分
■託児…あり



シリーズ 人権

「ノーモア・ヒバクシャ」に込められた思い

昨年12月、日本原水爆被害者団体協議会（日本被団協）が、ノーベル平和賞を受賞しました。日本被団協は、広島や長崎の原爆で被害を受けた生存者たちによって結成された組織です。被爆した体験談を通して、国内外に対し核廃絶を訴えてきました。

被爆者たちの歩みは、苦しい歴史でした。原爆が投下された1945年の年末までに、約21万人が命を落としました。生き残った人たちも、原爆の後遺症に苦しむだけでなく、差別や偏見を恐れて口をつぐみ続けていました。その後、ある事件を契機に状況が変化します。アメリカの水爆実験で日本の漁船が被爆した事件です。このことで核廃絶の機運が高まり、後に日本被団協が誕生しました。1982年、日本被団協代表委員の山口仙二さんによる「ノーモア・ヒバクシャ」のフレーズで知られる国連本部での演説は、世界に向けての大きなメッセージとなりました。

アメリカが原爆を投下した理由として一般的に知られているのは「戦争を終わらせるため」「これ以上の犠牲を出さないため」という理由です。しかし、過去の原爆や核使用を正当化してしまえば、過ちを繰り返すことにつながりかねません。今回のノーベル平和賞の受賞は、核兵器が二度と使用されてはならないことを、証言によって示してきたことが主な受賞理由です。現在の世界情勢において、核の危機が高まる中で、一人ひとりが当事者目線に立った自分事として見つめ直すきっかけになります。

原爆や戦争という過ちを繰り返さないために、21世紀を「人権の世紀」と呼ぶようになりました。今年は戦後80年、先人の「ノーモア・ヒバクシャ」の思いを深く考える節目の年です。また、被爆者なき時代が近づきつつある中、次世代へつないでいくことの大切さをより強く感じる年でもあります。



問 市人権・同和对策課（☎ 521-174）

今月の1枚 #あさくらいふ

住みたくなる朝倉の景色 撮影日:令和7年4月21日 場所:持丸
朝倉を散歩している時、穏やかな四季の息遣いが聞こえ、ここに住もうと決めました。



あなたの写真を掲載してみませんか？

自然や文化など「朝倉の魅力」を再発見できる写真を毎月掲載していきます。皆さんからの情報提供や写真の申込をお待ちしています。

掲載の候補となるのは次の写真です。

① Instagramで「#あさくらいふ」「#朝倉市」と付けて投稿された写真

② メール(jinji-kouhou@city.asakura.lg.jp)で申込があった写真など

※メール申込の場合、氏名、連絡先、撮影場所・日時、写真に関するコメントを添えて申してください。

※掲載する場合、ご連絡します。



広報文芸

俳句 (矢野俊一選)

夢塚は万緑の中に佇(たず)みて 親偲(おや)び花を生けるや復活祭
比良松 足立 修三 甘木 吉澤 孝夫
立ち話みかんの花の匂う朝 電線に楽譜のごとく雀の子
甘木 山下 藍 杷木穂坂 飯田 松代
うぐいすの声を道づれ山歩き 道の駅百上まさる鯉(こい)のぼり
比良松 本園 康子 杷木久喜宮 田中 君子

川柳 (お題「車」) (益永克之選)

旅先で思い出乗せる人力車 時々は歯車狂いすれ違(ちが)う
堤 篠原 明男 来春 伊藤 佳子
肩車に乗って高いと子の笑顔 自転車の交通法規おぼつかず
甘木 櫻井 浩子 美奈宜の杜 宇都 信泰
畑仕事相棒となる一輪車 行楽地車の列と人のなみ
千手 山崎 弘子 三奈木 古賀 寛子

【広報文芸応募方法】はがきまたは封書に三句以内(一人一通限り)と住所・氏名・電話番号(連絡の取れる番号)を記載し、6月6日(金)までに直接選者に応募。
応募作品は、未発表・自身の作品に限ります。今一度、ご確認ください。
■川柳次の題:「計」
【応募先】《俳句》矢野俊一さん(〒838-0068 朝倉市甘木1929-2)
《川柳》益永克之さん(〒838-0061 朝倉市菩提寺523-2)



地域おこし協力隊員を紹介します

朝倉の魅力を市内外へ

はじめまして。4月1日付けて、地域おこし協力隊員として着任した仁科徹です。主に移住促進、空き家利活用をミッションに活動していきます。

愛知県出身です。旅好きであちらこちらによく遊びに行っていました。前職では、長崎県杵岐島で無人島の開拓などを行うサバイバルインストラクターとして働いていました。野草からジビエまでよく食べます。また、バーテンダーの経験もあり、お酒も大好きです。休日はよく飲みに行っているため、見かけたら声をかけてほしいです(笑)。

現在は「コネアサクラ」を拠点として、お試し居住や移住、空き家の相談などを受れたり、市内を周り地域の皆さんとコミュニケーションをとったりしています。また、SNSなどを活用し、朝倉の魅力も市内だけでなく、市外の人たちにも伝えられるよう発信していきたいと思っています。

まだまだ未熟者ですが、今までの経験を生かし、朝倉に貢献できるように尽力します。よろしくお祈りします。

地域おこし協力隊員 仁科徹さん
ミッション: 移住促進・空き家利活用など
出身地: 愛知県 趣味: お酒、DIY
特技: サバイバル生活



地域おこし協力隊の普段の活動は、市HPから見られます。



朝倉への移住・定住を検討している人には、お試し居住がおすすめ。詳しくは市HPへ。



▲(上)移住促進などのミッションに向け、林市長から辞令が交付されました。(下)杵岐島内の無人島で魚釣り。



目指してきた舞台へ！ 福岡ギラソールがVリーグ参入！



▶(左から)高山侑花選手、高尾和行監督、菅原野猛代表、松浦麻琴コーチ(朝倉市出身)、大熊亜希選手

4月21日、フレンドリータウン協定を結んでいる福岡ギラソールが市役所を訪れ、Vリーグへの新規参入を報告しました。福岡ギラソールは、福岡市を拠点に活動する女子6人制バレーボールのクラブチーム。2021年に設立され、Vリーグ参入を目指して練習に励んできました。今回の新規参入に高尾和行監督は「朝倉はバレーボールが盛んな地域。朝倉で頑張っている子どもたちを福岡市民体育館に招待して試合を見てもらいたい」と語りました。今後は1部リーグであるSVリーグへの昇格を目指します。

「5月5日は甘木鉄道に乗りましょう！」 甘木駅が子どもたちで大にぎわい！

5月5日こどもの日、甘木鉄道甘木駅で「あまてつGO!GO!」が開催されました。当日は、子どもたちへ1日フリーきっぷのプレゼントや車両の運転席での記念撮影など貴重な体験ができました。日本各地の鉄道を巡るのが趣味の高校生からは「地域に長年愛されている甘鉄はとても魅力的です」との声。皆さん大満足の1日となりました。

米沢市の一大イベントに林市長が出席 米沢上杉まつり



①川中島合戦の再現 ②武禊式 ③林市長と近藤市長、米沢市長

4月29日から5月3日、山形県米沢市で米沢上杉まつりが開催されました。米沢上杉まつりは、上杉謙信を祭る上杉神社の例祭日にあわせて行われる米沢市の一大イベント。5月2日には、林市長が米沢市を訪問し、上杉謙信が合戦前に必ず行ったといわれる儀式「武禊式」を観覧しました。翌日は上杉博物館を視察し、秋月藩・米沢藩の関係を示す史料の説明を受け、朝倉との歴史的なつながりを再確認。また、米沢上杉まつりに参加した米沢市と交流のある自治体に対して、今年11月1日開催の全国藩校サミット朝倉大会のPRも行ってきました。



「頓田の森の悲劇」から80年 平和への思いがさらに高まる

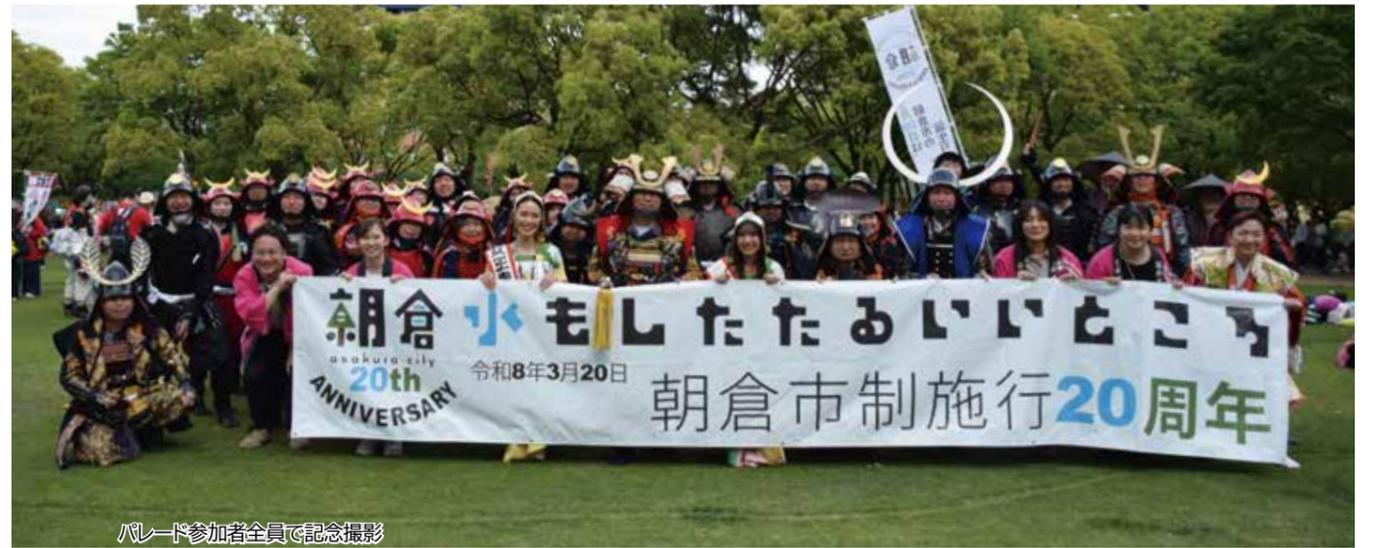
5月10日、頓田の森平和花園でシンポジウムが開催されました。最初に平和事業実行委員会の柿原会長が、平和運動を通して「頓田の森の悲劇」を知り、平和劇を行ったことなどを語り、次に西日本新聞朝倉支局の吉川支局長が取材活動から感じた市への思いを発信。最後に参加者の意見交換も行われ、平和への思いがさらに高まるシンポジウムとなりました。



▲(上)呉服町交差点付近からスタート、(中)ほら貝や太鼓など迫力満点の行進、(下)掛け声とともに笑顔で朝倉をPR

第64回博多どんたく港まつり 鎧武者が博多のまちを行進

5月3日、福岡市で博多どんたく港まつりが開催され、朝倉市から「秋月鎧揃えどんたく隊」が参加しました。新たに就任したばかりの第43代女王卑弥呼をはじめ、秋月鎧揃え保存会、市民有志ら約60人が参加。甲冑などに身を包み、市制施行20周年をPRする横断幕のぼり旗を掲げ、博多のまちを行進しました。行列の後方では、朝倉戦隊サンレンジャーやフクオカリバーも行進し、決めポーズを披露。沿道の子もたちから多くの声援が飛びました。パレードでは「朝倉!」「おー!」と力強い掛け声をあげながら、呉服町交差点付近から福岡市役所までを約30分かけて行進しました。参加者は「多くの人に朝倉をPRできたことがうれしい」「普段は味わえない貴重な体験ができた」と話しました。



パレード参加者全員で記念撮影

あさくらびと

地域で話題になっている人や団体、企業などを紹介するシリーズ。

第43弾は、きたの小児科医院の北野明子さん取材しました。

Interview

きたの小児科医院
院長

北野 明子さん

神奈川県生まれ。九州大学医学部卒業後、同大学病院小児科へ入局。南アフリカ共和国への留学や福岡市立こども病院での勤務を経て、昭和61年に「きたの小児科医院」を開業。

令和6年、長年にわたり地域医療に貢献した医師を顕彰する「第12回 日本医師会 赤ひげ大賞」を受賞。地域初の病児保育室の開設や医院の周りに保育園・親子支援館を併設するなど、子育て環境の改善に取り組む。

親子みんなで
心身ともに健康へ

地域と共に約40年

昔から子どもが好きで、人と関わる仕事がしたいと思い小児科医の道へ進みました。大学卒業後は結婚し、都市部での勤務医や南アフリカ共和国への留学を経験。その後、昭和61年に夫の実家がある甘木で小児科医院を開業しました。開業に伴い甘木へ移住し、朝倉の地で診療を続けて約40年。開業当初の診察数は少ない日で13人程度でしたが、現在は一日に80人以上を診察しています。今まで患者だった子どもが大人になり、今度は自分の子どもを診察に連れてきてくれるなど、長い年月をかけて、地域の皆さんとの信頼関係を築くことができたと思います。病気がちだった子どもたちが成長し、大人になったたくましい姿をまぢで見かけると、いつもうれしく感じます。

地域初の病児保育室を開設

勤務医時代、3人の子どもの育児と仕事との両立には苦労しました。特に子どもが熱を出した時などは、看病しないといけません。そんな簡単な仕事は休めません。このような経験もあり、病児保育の必要性を痛感。開業後、平成12年に県から打診があった際は、すぐに手を挙げました。また、

現在は広域で利用できる病児保育ですが、開設当初は朝倉市民のみが対象。そのため、広域の病児保育ができる企業主導型の保育園を併設し、他市町村の人でも子どもを預けられるようにしました。以前から、子どもに関連する施設などを医院の周りに集約したいという思いがありました。そのため、不登校や虐待などの社会問題が表面化するようになった際は、親子支援館も開設しました。これまで、ぜんそくや食育、肥満の子どもに対する体育教室などを開催。親子が心をリフレッシュでき、子育てなどの悩みを共有できる場を提供してきました。

親子で心身ともに健康へ

充実した子育てを行うためには、まず親が健康で心に余裕があることが重要です。日々、子どもたちを診察する中で、ワクチン接種の推進や栄養指導、禁煙外来など、親への啓発も行ってきました。子どもの生活環境をより良いものにするため、自身の経験をもとに、できる限りのアドバイスをしています。診察や治療の仕方は時代とともに変化していきますが、患者に寄り添ったきめ細かい医療の提供は、これからも変わらず続けていきます。



きたの小児科医院 (屋永 1770-1 ☎ 23-1177)



市の病児保育(病後児保育)事業などの詳細はこちら▶



■診療受付時間
平日午前:8時30分~12時
(受付は8時~)
平日午後:14時~17時
(ロタワクチンは午前中と14時~14時30分)
土曜:8時30分~12時

【病児保育について(要予約)】

- 対象…乳児~小学6年生
- 対象地域…朝倉市、久留米市、小郡市、筑前町、大刀洗町、うきは市、東峰村 など
- 利用日時…月~金曜日の9時~17時
- ※詳細はきたの小児科医院HPをご覧ください。



病児保育併設型
小規模保育施設

ピッコロ保育園

食育や予防接種推進、心理面でのサポートなどを考慮しつつ、健やかな子どもたちの成長のお手伝いをします。



すこやか親子支援館 ピッコロ

親と子どもが安全で安心して過ごせる空間。絵本の読み聞かせやピアノ教室、パレ工教室を開催しています。お気軽にご来場ください。

